

| | | | | | | | |
|-------------------|--|----|-------------|--|--|---|---|
| 教科 | 公民科 | 科目 | 政治・経済 | 単位数 | 2 | 学年 | 3 |
| 学科 ・ コース | 普通科 特進コース (文系) | | | | | | |
| 教科書 | 『政治・経済』東京書籍 | | 副 教 材 | 『新政治・経済ノート』啓隆社 『チェック&演習 公共、政治・経済』数研出版 | | | |
| 科目 の 概 要 | 政治・経済は、私たちの日常生活とかかわりの深い政治・経済の現状について学ぶ科目です。学習を通して、自らの人生を主体的に生きる手がかりを習得することをめざします。また、大学入試の過去問演習を行うことで、各人の進路目標を達成することができるような内容習得をめざしています。 必要に応じて大学入試共通テスト向けの問題演習を行い、進路目標の達成をめざします。 | | | 評 価 の 観 点 | ○知識・技能…正確に知識が習得できている。広く相互的な視野から捉え、思想や背景を理解している。 ○思考・判断・表現…自己の意見形成ができており、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。 ○主体的に学習に取り組む態度…準備物、提出物が整っており、授業に積極的に取り組んでいる。見通しを持って学習に取り組もうとしている。 | | |
| | 1 学期では、現代の政治について学びます。国際政治を中心に扱います。 2 学期では、現代の経済について学びます。国際経済を中心に扱います。 その後は、大学入試試験の過去問を中心とした問題演習を行います。 | | | | 評 価 方 法 | 定期考査と平常点で評価します。平常点は、授業態度、授業中に実施する小テスト、課題プリント、提出物などで総合的に評価します。調べ学習やグループ発表に取り組む姿勢など、学び合う意欲を評価します。 | |
| 授 業 内 容 | 授業中は、小テストを適宜実施し知識の定着を図ります。問題によっては、ペアワークを行い、協力して解くことで理解を深めます。 単なる知識修得にとどまらず、現代の日本を取り巻く様々な問題の思想的背景を考察し、自ら考え、意見を形成し、表現できる力を養うことをめざしています。 | | | 学 習 方 法 | 政治・経済分野は、何よりも現在起きている出来事に興味・関心を持つことが必要な科目です。授業で習ったことを教科書で復習するとともに、ニュースや新聞などに目を配っておくことも求められます。ニュースや新聞等の様々なトピックに対して、自らの論理的な意見形成をしておくことが必要です。 | | |
| | | | | 備 考 | | | |

| | | | | | | | |
|-------------------|--|----|-------------|-------------------|---|----|---|
| 教科 | 公民科 | 科目 | 倫理 | 単位数 | 2 | 学年 | 3 |
| 学科 ・ コース | 普通科 特進コース (文系) | | | | | | |
| 教科書 | 『高校倫理 新訂版』実教出版 | | 副 教 材 | 『新倫理ノート』啓隆社 | | | |
| 科目 の 概 要 | <p>青年期における自己形成の課題、及び人間としての在り方、生き方について理解と思索を深め、昔の優れた思想家や思想とその背景をたどることで、社会の変化に主体的に対応できる良識ある公民として必要な能力と態度を育てることを目的とした科目です。</p> <p>また、必要に応じて大学入試共通テスト向けの問題演習を行い、進路目標の達成をめざします。</p> | | | 評価 の 観 点 | <p>○知識・技能…正確に知識が習得できている。広く相互的な視野から捉え、思想や背景を理解している。</p> <p>○思考・判断・表現…自己の意見形成ができており、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。</p> <p>○主体的に学習に取り組む態度…準備物、提出物が整っており、授業に積極的に取り組んでいる。見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p> | | |
| | | | | 評価 方 法 | <p>定期考査と平常点で評価します。平常点は、授業態度、授業中に実施する小テスト、課題プリント、提出物などで総合的に評価します。調べ学習やグループ発表に取り組む姿勢など、学び合う意欲を評価します。</p> | | |
| | <p>1学期では、主に源流思想から西洋思想を体系的に学習します。</p> <p>2学期では、主に日本思想(東洋思想)を体系的に学びます。</p> <p>授業中は、小テストを適宜実施し、知識の定着を図ります。問題によっては、ペアワークを行い、協力して解くことで理解を深めます。多角的な視野を養い、現代の諸問題に対するまなざし(思考や意見形成)を磨きます。</p> <p>単なる知識修得にとどまらず、現代の日本を取り巻く様々な問題の思想的背景を考察し、自ら考える力を養うことをめざしています。</p> | | | 学 習 方 法 | <p>難解な文章も多く、文章理解力も問題解答に大きく影響する科目です。そのため最低限教科書を読み解き理解する力と、ニュースや新聞等のトピックにも気を配り、自らの論理的な意見形成をしておくことが必要です。</p> | | |
| 授 業 内 容 | | | | 備 考 | | | |